

# 下水道使用料の改定について

札幌市下水道河川局 

令和7年度 札幌市営企業調査審議会  
第4回下水道部会

# 目次

1

答申への対応

2

下水道使用料の改定

## 答申で提言された主な内容とその対応

## 答申の内容



## 健全経営に必要な指標

- ア 収支の均衡
- イ 経費回収率100%以上

## 健全経営に向けた使用料の改定

- ア 2026年度中に改定を行う必要
- イ 使用料算定期間は4年間
- ウ 目安は平均改定率23%程度

## 使用料体系のあり方

- ア 従量使用料の<sup>ていぞうど</sup>逡増度の引き下げ
- イ 基本水量制の廃止

## 対応



- 答申通り、**2**つの指標を設定
- 答申通り、**2026**年度中の改定
- 答申通り、算定期間は**4**年間
- 平均改定率は**22.6**%
- 逡増度は、答申通り**引き下げ**
- ▲ 基本水量制を**維持**

## 平均改定率

ア 収支の均衡

イ 経費回収率100%以上

2つの指標を達成するため

平均改定率 **22.6%**(直近の数字である2024年度の決算値で精査した結果)

## 算定期間における污水处理経費と下水道使用料

(百万円、税抜)

	2026	2027	2028	2029
污水处理経費(A)	21,812	22,145	22,447	22,679
維持管理費	13,619	13,689	13,883	13,979
減価償却費等	6,755	6,817	6,763	6,695
支払利息	1,439	1,639	1,800	2,005
下水道使用料(B)	18,716	18,653	18,594	<b>18,506</b>
不足額(A-B)	3,097	3,492	3,853	<b>4,173</b>
経費回収率(B÷A)	85.8	84.2	82.8	81.6

算定式 
$$\frac{\text{不足額}}{\text{使用料収入}} \times 100 = \text{平均改定率}$$

$$4,173 \div 18,506 \times 100 = 22.6\%$$

## 札幌市の使用料体系のおさらい（金額は改定前・税抜）

- 10m<sup>3</sup>までの使用者は、基本使用料にあたる600円であり、排出量の<sup>たか</sup>多寡に係わらず使用料が定額
- 11m<sup>3</sup>以上の使用者は、600円に加えて、排出量に応じた従量使用料を加算
- 排出量が多くなるにつれて1m<sup>3</sup>あたりの単価が高くなる逓増型従量使用料

基本水量あり	汚水排出量(m <sup>3</sup> )	単位	金額(円) (1か月、税抜)
			改定前
基本水量あり	0~10	—	600
	+		
	11~20	1 m <sup>3</sup> につき	67
	21~30		91
	31~100		118
	101~200		145
	201~1,000		168
	1,001~5,000		199
	5,001~		237

基本使用料にあたる

従量使用料

逓増型使用料

※逓増度  
 $237 \div 60 = 3.95$

ていぞうど  
逓増度の引き下げ

対応

使用料体系の検討のため、2つの条件を設定

条件① 排出量が多くなるほど従量使用料の改定率を低減させる

収入の多くを大量使用者に頼る状況は、社会経済状況、景気動向に左右されやすく、不安定な経営を招くため

条件② 世帯人数別負担額の改定率と  
平均改定率22.6%との差が±5%程度

改定率の格差が極端にならないよう考慮

①②の結果として 逓増度 現行3.95



改定3.53



## ていぞうど 逓増度の引き下げ

### 1 排出量が多くなるほど改定率を低減させる

※どの排出量区分でも、単価の改定率が30%を超えない範囲で調整

条例改正後の単価表

(1か月、税抜)

排出量	汚水排出量(m <sup>3</sup> )	単位	金額(円)		改定率(%)	改定率
			改定前	改定後		
少ない  多い	0~10	—	600	750	25.0	高い  低い
	11~20	1 m <sup>3</sup> につき	67	87	29.9	
	21~30		91	114	25.3	
	31~100		118	146	23.7	
	101~200		145	177	22.1	
	201~1,000		168	203	20.8	
	1,001~5,000		199	232	16.6	
	5,001~		237	265	11.8	

逓増度  $265 \div 75 = 3.53$



## ていどうど 逡増度の引き下げ

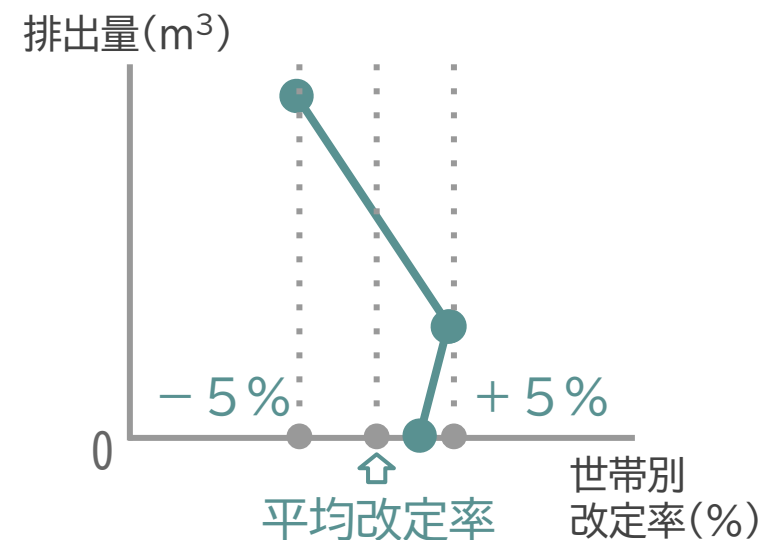
### ② 世帯人数別負担額の改定率と 平均改定率 22.6%との差が $\pm 5\%$ 程度

#### 世帯人数別の負担額例

(1か月、税込)

世帯人数別の 排出量目安※	金額(円)		改定率 (改定額)	平均改定 率との差 (%)
	改定前	改定後		
1人世帯(8m <sup>3</sup> /月)	660	825	25.0% (165円)	2.4
2人世帯(15m <sup>3</sup> /月)	1,028	1,303	26.8% (275円)	4.2
3人世帯(20m <sup>3</sup> /月)	1,397	1,782	27.6% (385円)	5.0
4人世帯(23m <sup>3</sup> /月)	1,697	2,158	27.2% (461円)	4.6
5人世帯(28m <sup>3</sup> /月)	2,197	2,785	26.8% (588円)	4.2
事業所(5,000m <sup>3</sup> /月)	1,050,874	1,233,188	17.3% (182,314円)	▲5.3

#### イメージ

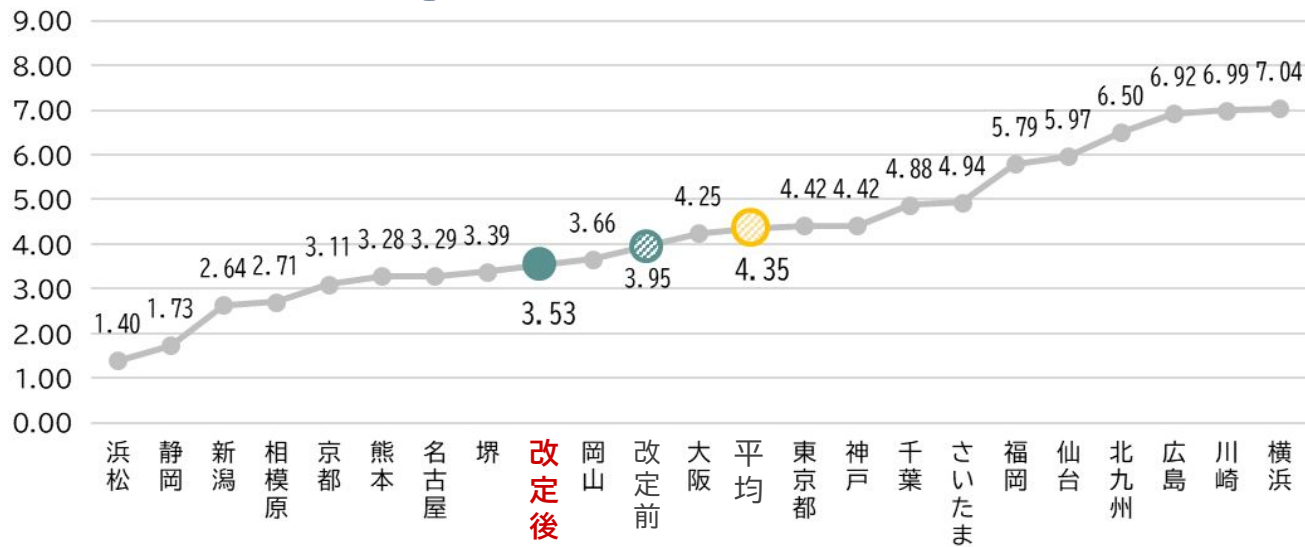


※世帯人数別の排出量は令和2年度東京都の「生活用水実態調査」による平均使用水量(小数点以下を四捨五入)

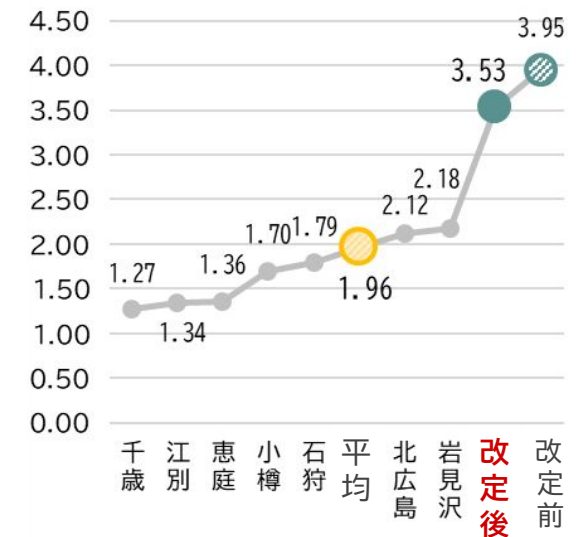


## ていぞうど 逓増度の引き下げ（他都市比較）

### 大都市の逓増度

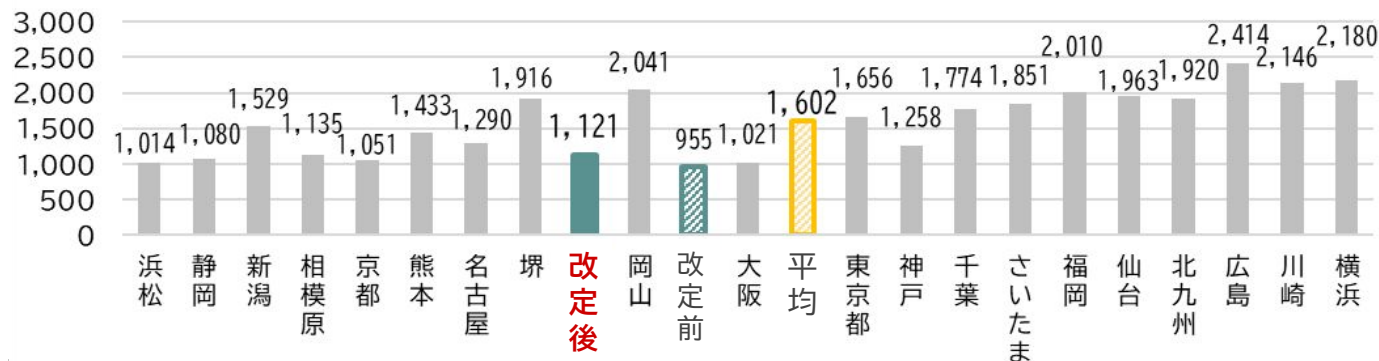


### 道内近隣市の逓増度

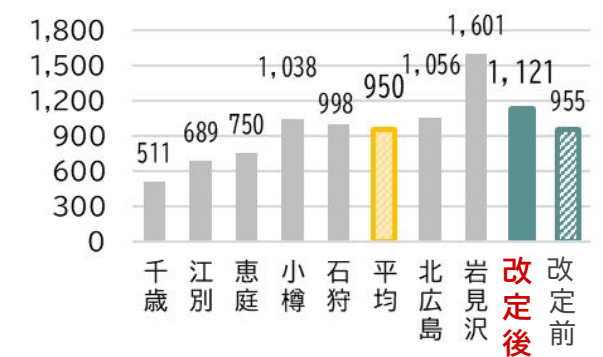


### 5,000m<sup>3</sup>排出時の使用料

(千円、税抜)



(千円、税抜)



## 基本水量制の維持

### 対応

基本水量制を廃止した場合に生じる次の理由から、  
今回の改定では基本水量制は**維持**し、廃止は見送り

---

**理由①** 少量使用者にとって過度な負担とならないよう適切なバランスに配慮が必要（次ページ参照）

---

**理由②** 改定内容が複雑となり使用者にとってわかりづらい

---

**理由③** 上下水道で基本水量制の扱いが異なることにより、  
システム改修や現場の対応に1年以上の期間が必要

---

※理由①②は審議会での意見

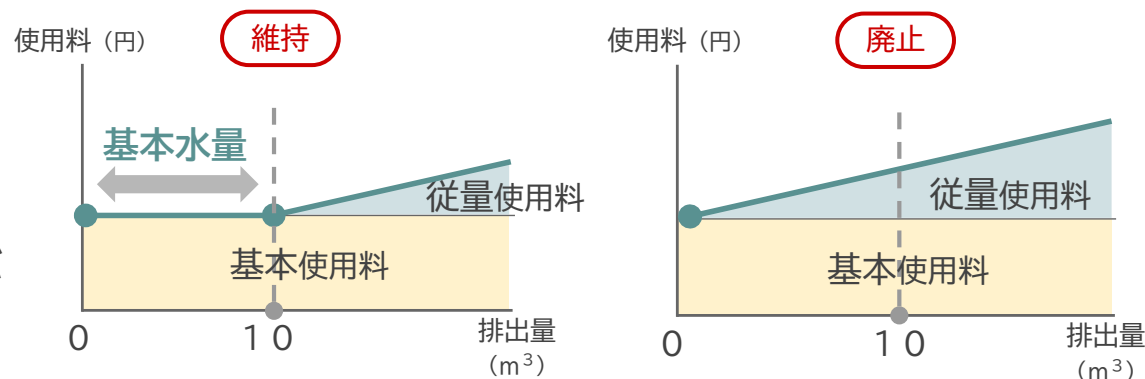


## 基本水量制の維持

## 基本水量制のイメージ

基本水量制を**廃止**すると…

10m<sup>3</sup>以下の少量使用者には新たに従量使用料がかかるため、11m<sup>3</sup>以上と比較して改定率が大きい傾向となる



## 基本水量制を廃止した場合との比較例

(1か月、税込)

排出量	基本水量制の維持			基本水量制の廃止	
	金額(円)	改定率(%)		金額(円)	改定率(%)
1人世帯(8m <sup>3</sup> /月)	825	25.0	<	851	28.9
2人世帯(15m <sup>3</sup> /月)	1,303	26.8	=	1,303	26.8
3人世帯(20m <sup>3</sup> /月)	1,782	27.6	>	1,749	25.2
4人世帯(23m <sup>3</sup> /月)	2,158	27.2	>	2,112	24.5
5人世帯(28m <sup>3</sup> /月)	2,785	26.8	>	2,717	23.7
事業所(5,000m <sup>3</sup> /月)	1,233,188	17.3	>	1,227,776	16.8

## 2 下水道使用料の改定

## 札幌市下水道条例の改正 | 令和7年12月 議決

## 単価表の改定

(1か月、税抜)

汚水排出量(m <sup>3</sup> )	単位	金額(円)		改定額 (円)	改定率(%)
		改定前	改定後		
0~10	—	600	<b>750</b>	150	25.0
11~20	1 m <sup>3</sup> につき	67	<b>87</b>	20	29.9
21~30		91	<b>114</b>	23	25.3
31~100		118	<b>146</b>	28	23.7
101~200		145	<b>177</b>	32	22.1
201~1,000		168	<b>203</b>	35	20.8
1,001~5,000		199	<b>232</b>	33	16.6
5,001~		237	<b>265</b>	28	11.8

計算例 : 月20m<sup>3</sup>使用時従量使用料 87円×10m<sup>3</sup>

基本使用料にあたる一律の使用料

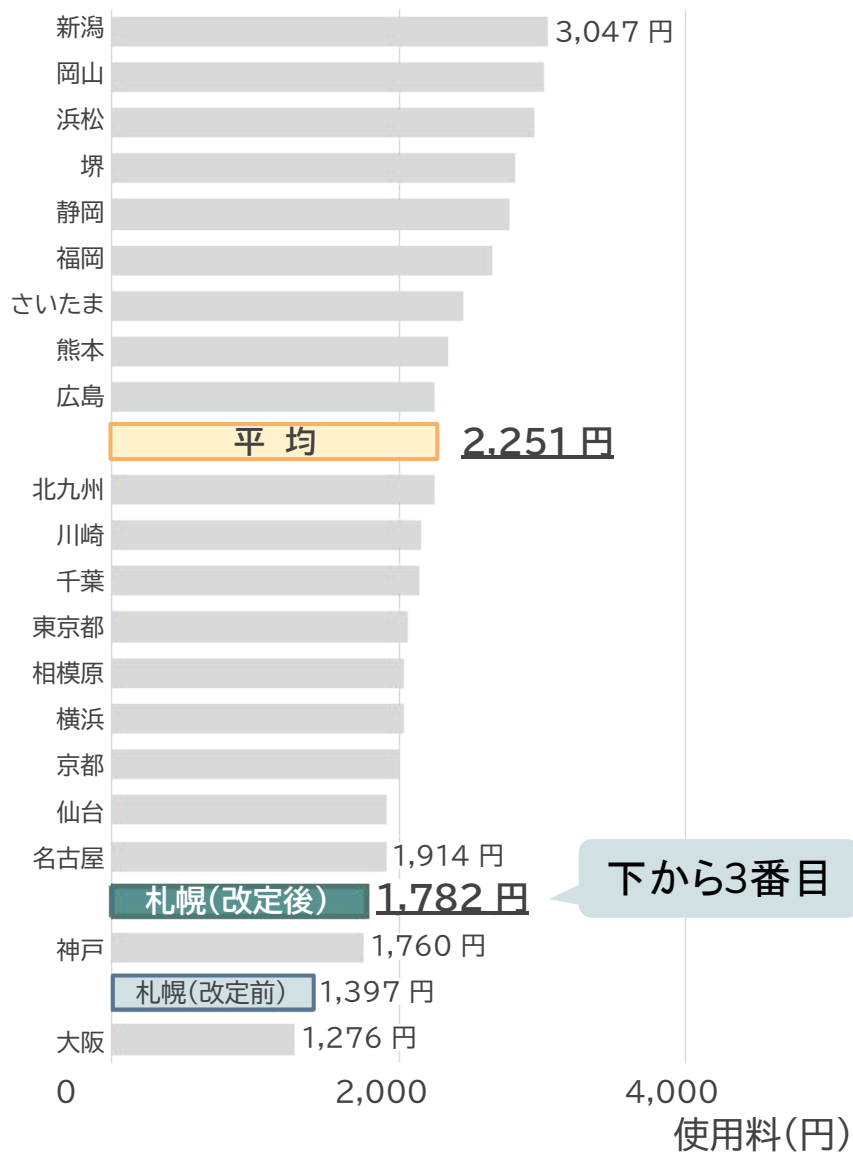
11~20m<sup>3</sup>  
870円0~10m<sup>3</sup>  
750円

750円+870円= 1,620円(税抜)

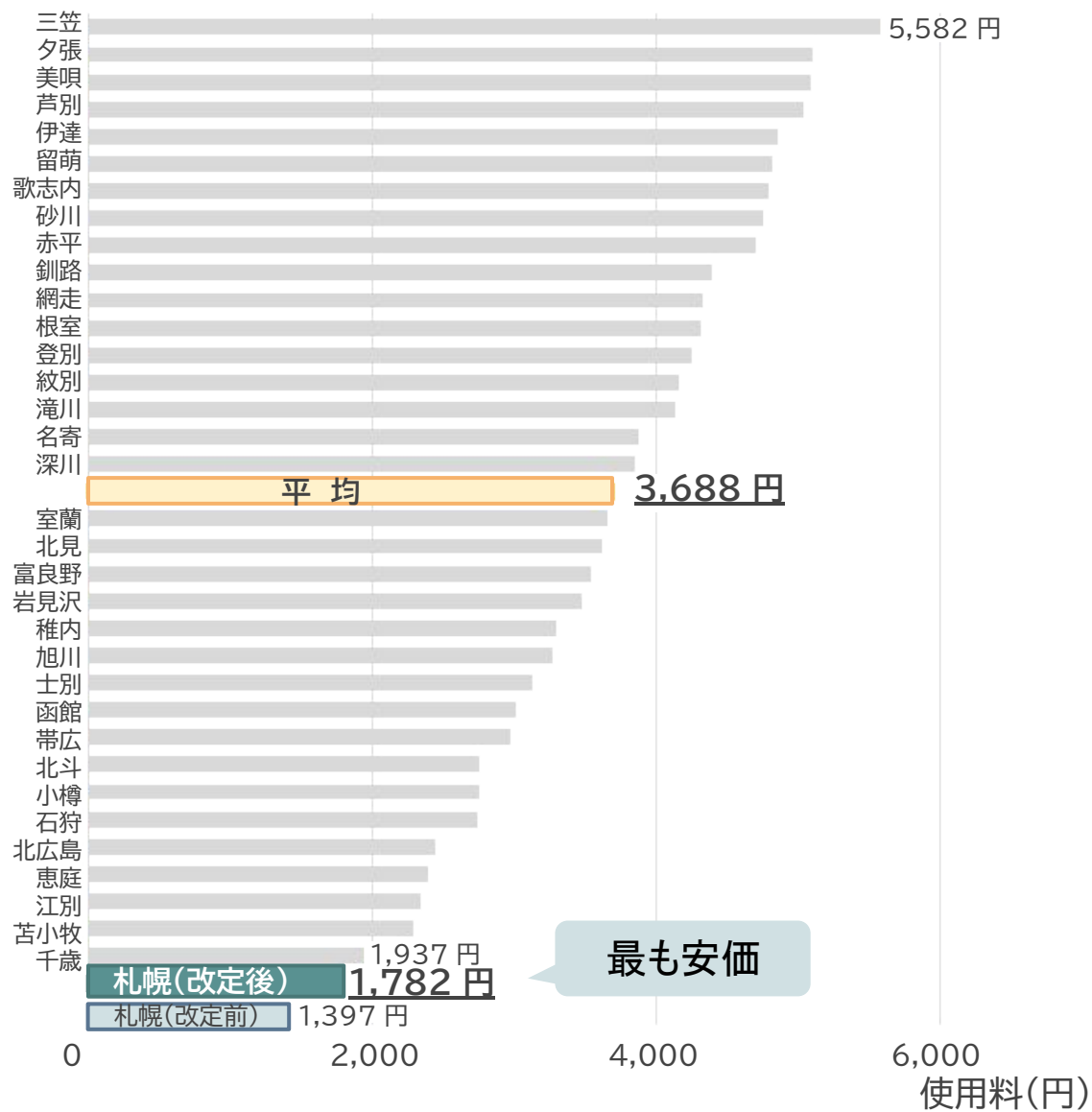
1,782円(税込)

## 下水道使用料の他都市比較（1か月あたり20m<sup>3</sup>使用時、税込）

### 大都市比較(政令市+東京都)



### 道内市比較



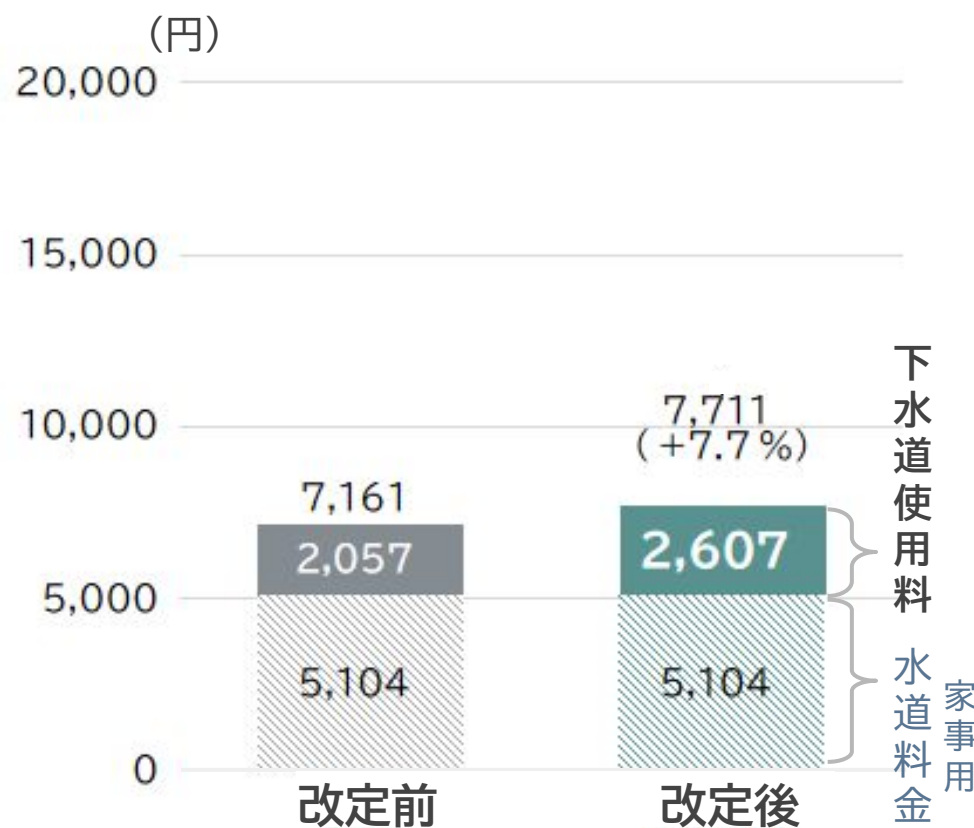
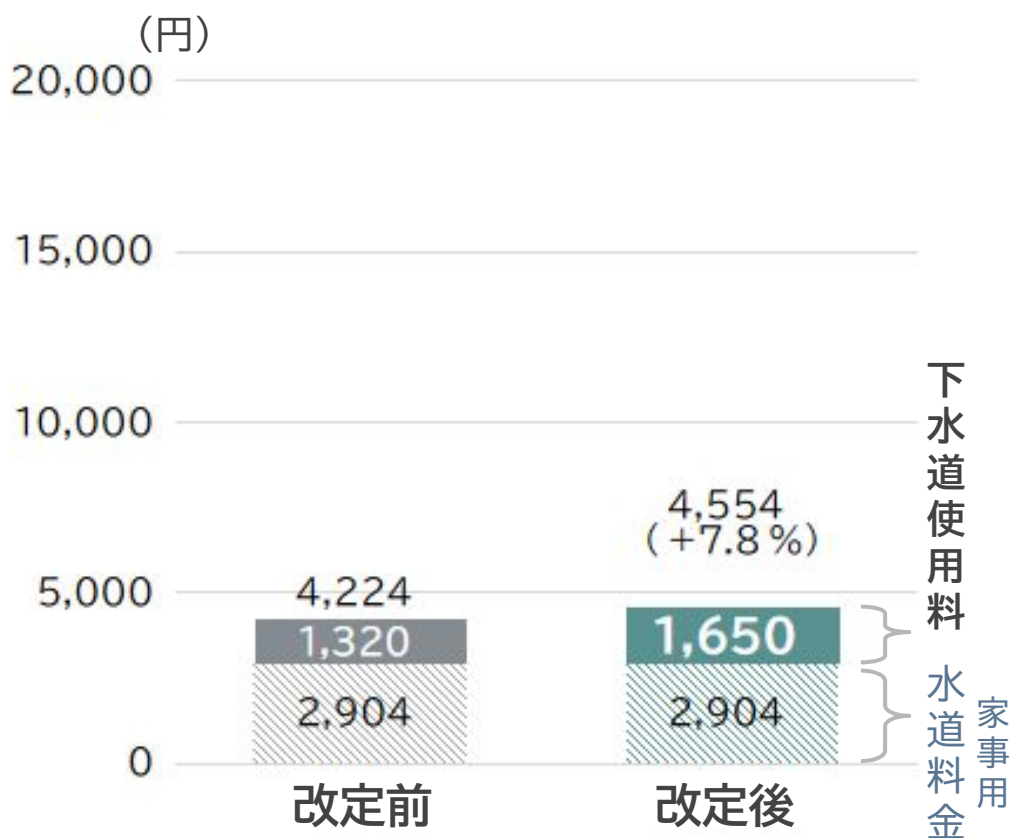
## 上下水道料金負担額の例（2か月あたり、税込）

1人世帯(16m<sup>3</sup>/2か月)※の場合

330円の増(+7.8%)

2人世帯(30m<sup>3</sup>/2か月)※の場合

550円の増(+7.7%)

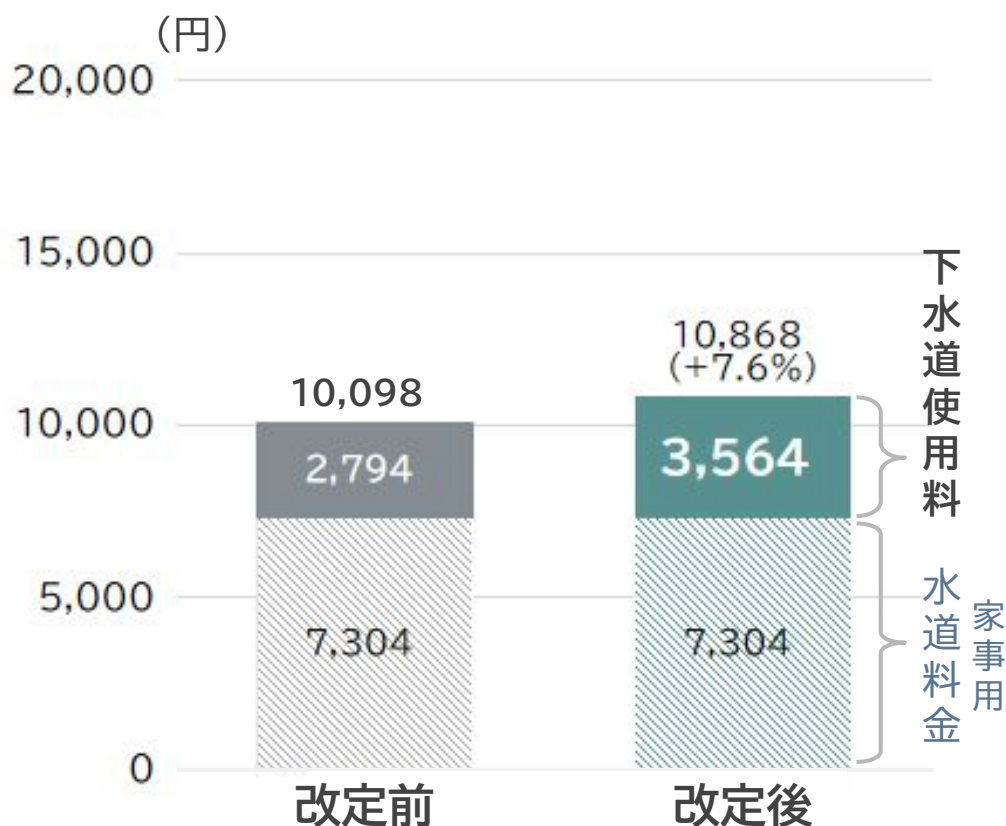


※世帯人数別の排出量は令和2年度東京都の「生活用水実態調査」による平均使用水量（小数点以下を四捨五入）

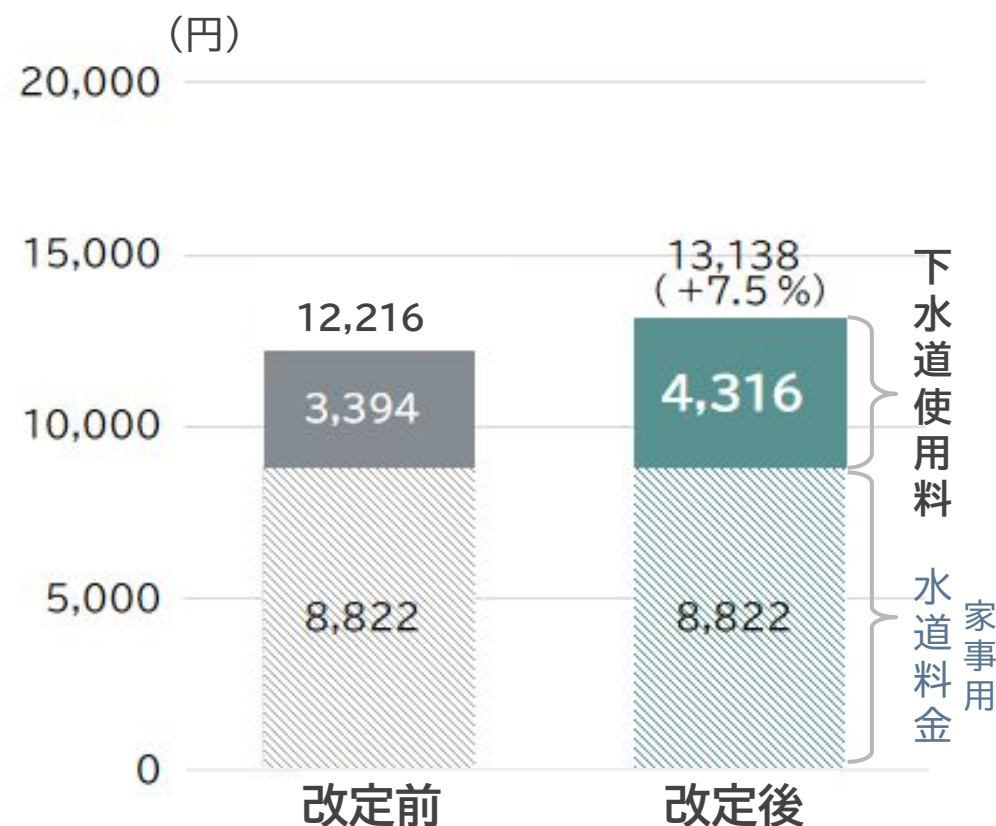
## 上下水道料金負担額の例（2か月あたり、税込）

3人世帯(40m<sup>3</sup>/2か月)※の場合

770円の増(+7.6%)

4人世帯(46m<sup>3</sup>/2か月)※の場合

922円の増(+7.5%)



※世帯人数別の排出量は令和2年度東京都の「生活用水実態調査」による平均使用水量（小数点以下を四捨五入）



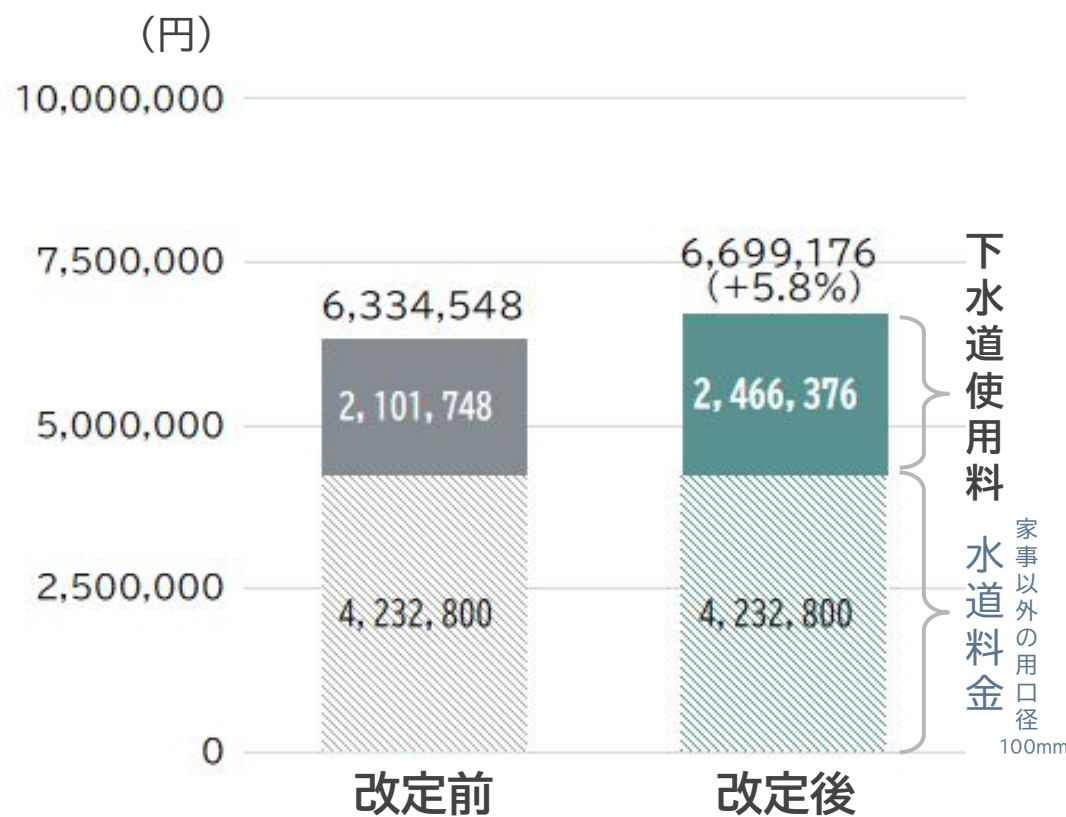
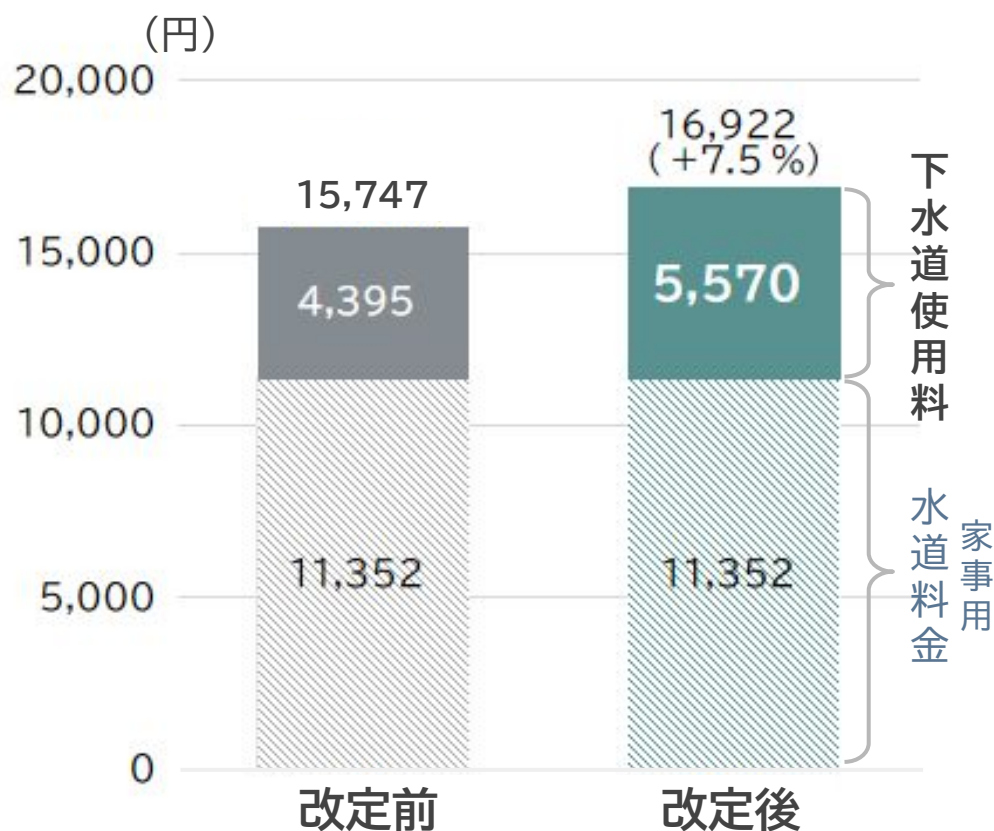
## 上下水道料金負担額の例（2か月あたり、税込）

5人世帯(56m<sup>3</sup>/2か月)※の場合

1,175円の増(+7.5%)

事業所(10,000m<sup>3</sup>/2か月)の場合

364,628円の増(+5.8%)



※世帯人数別の排出量は令和2年度東京都の「生活用水実態調査」による平均使用水量（小数点以下を四捨五入）

## 使用者への周知

### ①札幌市公式ホームページ 特設ページ開設 | 2025(R7)年 12月予定

- 使用料の早見表を新たに作成
- 改定が必要となった下水道事業の背景や改定率の算定方法、Q&Aなど、わかりやすく丁寧な情報発信



札幌市公式ホームページの「下水道使用料」特設ページ。左側には「下水道」に関するリンクが並び、右側には「下水道使用料」の早見表が掲載されている。

下水道使用料の計算

【料金は1か月】

汚水排水量	単価 (税別)	実際に計算してみましょう！ (1か月で15m³排出したとき)
10m³まで (基本料金)	600円	0~10m³ → 10m³ (基本料金) 600円
11m³~20m³	1m³あたり 67円	11~20m³ → 67円×6m³ 402円
21m³~30m³	1m³あたり 91円	小計 (16m³) 1,002円
31m³~100m³	1m³あたり 118円	消費税 (10%) 100円
101m³~200m³	1m³あたり 145円	合計 (税込) 1,102円
201m³~1,000m³	1m³あたり 168円	
1,001m³~5,000m³	1m³あたり 199円	
5,001m³以上	1m³あたり 237円	

※平成30年4月1日改定  
※表に基づき計算した額に消費税を加えたものが使用料です

### ②広報さっぽろや各種SNSでの情報発信

- 市公式LINE、X(旧Twitter)に加え、下水道科学館Instagramも活用した 幅広い周知



## 使用者への周知

### ③イベントでのパネル展示 | 2026(R8)年 9月頃

- 例年開催する下水道事業パネル展や下水道科学館フェスタなどでも積極的に周知を図る



下水道事業パネル展  
(チ・カ・ホ)



下水道科学館フェスタ

### ④コールセンターの設置 | 2026(R8)年 9月頃～

- 使用料改定に伴う問い合わせに対応するため、専用のコールセンターを設置



- [illegible]



## 具体的な改定時期

十分な周知期間及びシステム改修に要する期間を考慮し、  
**2026(R8)年10月1日**から施行する。

## 経過措置

- 💧 新料金の適用は、使用期間の始期が**10/1以降**になった時から始まります
- 💧 札幌市では原則として、検針は2か月に1回、2か月分の料金をまとめて請求

### 適用時期の例

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
偶数月 検針	始期	旧料金	8月 検針 始期	●使用期間の始期は8月なので、旧料金	10月 検針 始期	●使用期間の始期が10月なので、新料金	12月 検針	
奇数月 検針		始期	旧料金	9月 検針 始期	旧料金	11月 検針 始期	新料金	1月 検針

※10/1以降に転入して使用を開始した場合など、10月検針分や11月検針分でも新料金が適用されることがあります。

札幌市下水道河川局

